

交通安全のポイント

令和7年1月7日
福島県警察本部
交通企画課

1 令和6年中の交通事故発生状況

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
3,086件 (+173件)	51人 (-4人)	29人 (-1人)	3,738人 (+335人)

2 交通事故の特徴

令和6年中の交通事故の特徴は、

- 死者数は減少したものの、発生件数及び傷者数は増加
- 歩行者被害の交通事故が増加
- 高齢運転者による交通事故が増加
- 飲酒運転による交通事故が減少

となっています。



3 交通安全のアドバイス

～ドライバーの皆さんへ～

- 運転に集中しましょう！
年末年始にゆっくり休まれた方も多いと思いますが、帰省や外出などで疲れが溜まっている方もいるのではないのでしょうか？
疲れた状態で運転をしていると、注意力が散漫になり、交通事故の危険性が高まります。
疲れを感じる前に休憩を取るなど、運転に集中しましょう！
- こどもの交通事故に気を付けましょう！
冬休みも終わり、今週から新学期を迎える学校が多いと思います。
年末年始の交通状況とは異なり、登下校中のこどもが歩いています。
特に、横断歩道や交差点では、歩行者との事故が多く発生していますので、安全確認を徹底し、歩行者の動きをよく見て運転しましょう。
- 凍結路面等を意識した運転を心掛けましょう！
1月に入り、朝晩の冷え込みも本格化となっていますが、日陰の場所では路面が凍結しているなどスリップ事故が懸念されます。
速度を抑えて、車をスリップさせない運転を心掛けましょう！

～歩行者の皆さんへ～

- 反射材を着用しましょう！
歩行者が思っている以上に、車からは歩行者が見えていません！
夕暮れや夜間、外出する時は、夜光反射材や懐中電灯を活用して下さい。
また、道路を横断するときは、横断歩道を渡る・信号を守る等の基本的なルールとマナーを守りましょう！

